

<No28 : 応用 (河川) >

次の文は、公共測量における河川測量について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 距離標は、堤防の法面及び法肩以外の箇所に設置するものとする。
2. 水準基標測量は、2級水準測量により行うものとする。
3. 定期縦断測量は、平地においては3級水準測量により行い、山地においては4級水準測量により行うものとする。
4. 定期横断測量とは、定期的に左右距離標の視通線上の横断測量を実施して横断面図データファイルを作成する作業をいう。
5. 深浅測量における水深の測定は、音響測深機を用いて行うものとする。ただし、水深が浅い場合は、ロッド又はレッドを用い直接測定により行うものとする。